

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和5年6月6日

福岡県知事 殿

提出者

住 所 福岡県福岡市南区弥永3丁目19-3

氏 名 株式会社 キユウレキ

代表取締役 村崎健吾

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 092-575-5077

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 キユウレキ
事業場の所在地	福岡市南区弥永3丁目19-3
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	建設業・総合工事業
②事業の規模	2億円
③従業員数	5人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	工事現場→収集運搬→中間処理→再生資源



(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	排出量	980 t	5.19 t
	(これまでに実施した取組) 廃棄物の排出量が抑制できる工法の提案を行っている。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	排出量	1000 t	5 t
	(今後実施する予定の取組) ・廃棄物の排出量が抑制できる工法の提案を行う。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 建設リサイクル法の特定建設資材以外も分別している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) なるべく混合廃棄物を排出しないよう、分別に取り組む。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】			—
	産業廃棄物の種類			
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量		t	t
	(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】			—
	産業廃棄物の種類			
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量		t	t
	(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】			—
	産業廃棄物の種類			
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量		t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量		t	t
(これまでに実施した取組)				
②計画	【目標】			—
	産業廃棄物の種類			
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量		t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量		t	t
(今後実施する予定の取組)				

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】			—
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		t	t
	(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】			—
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		t	t
	(今後実施する予定の取組)			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	全処理委託量	980 t	5.19 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	980 t	5.19 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 「コンクリート殻」、「アスファルト殻」について、再生資源として販売している処理業者へ委託している。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	全処理委託量	1000 t	5 t
	優良認定処理業者への処理委託量	50 t	t
	再生利用業者への処理委託量	950 t	5 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 「コンクリート殻」について、排出全量を「優良認定処理業者」へ委託する。		
※事務処理欄			